

合格体験記

氏名 Y.H

【合格した自治体（校種・教科）】

神奈川県

①いつから勉強したか？また、どんな勉強から始めたか？

3回生の後期から少しずつ一般教養を始めましたが、学科のレポートがたくさんあったこともあり、本格的に始められたのは後期のテストが終わった2月からです。その頃は教職教養をしていました。まずは参考書を読みながらセサミノートを完成させていき、ある程度知識を定着させていきました。その後は問題集をひたすら解き、間違った問題や不安な問題などは、参考書などを見比べながら理解していきました。

②あなたのオススメの教材とは！？

東京アカデミーの参考書（①，②，③，④，⑤）

セサミノート（東京アカデミー）

徹底解説 教職教養の過去問（時事通信社）

徹底解説 一般教養の過去問（時事通信社）

受ける自治体の過去問題集（協同出版）

学習指導要領（文部科学省）

③とっておきの勉強法

適度に休憩しながらも、やる時はやる。やらないときはやらない。というように「けじめ」・「メリハリ」をつけてコツコツやっていくことが大事だと思います。

④1日に何時間勉強していたか？

日によってかなり誤差が生じますが、集中出来なかった日は本当に数分もやってなかったと思います。集中できて、かつ、調子がいい日は何時間やったか分かりません。

⑤息抜きの方法は？くじけそうになったときは？

体を動かしたり、友達と食事に行ったり、友達といっぱい話をしたりして、とにかくたくさん笑いました。

⑥どの自治体を受けたか？

大阪市と神奈川県を受けました。

⑦⑥を踏まえて、それぞれの自治体の面接や筆記（専門含む）などをどのように対策していたか？

面接については、大阪市も神奈川県も関係なくナビの面接練習をしたり、見学したりしてしました。また時間が合えば他のナビの面接練習に見学に行きました。面接練習・見学をしていくなかで質問項目などをまとめた面接ノートを自分なりに作って、いつでも振り返れるようにしていました。筆記については、大阪市・神奈川県関係なくひたすら問題を解きました。問題をこなしていくうちに問題文を全部読まなくてもあるワードが出てきただけで、その問題の答えが分かるぐらいまで解いていきました。専門は、受ける

自治体の過去問を1冊解いたぐらいですが、本番では何が起こるか分かりません。ですので早めの対策をお勧めします。

⑧ゼミ（授業）や就活と教員採用試験の兼ね合いは？

ゼミが週に1回しかなかったのであまり忙しくありませんでした。ゼミの先生の理解もあり、教員採用試験の勉強に集中することが出来ました。

⑨バイトやボランティアはどうしていたか？

バイトは3回生の春にやめることになった分、ボランティアの日数を増やしました。ですが、4回生になる前ぐらいで終わりということにしてもらいました。

⑩大学生活中にやっておいた方がいいこと！

ボランティアやアルバイト、友達と楽しく遊ぶことなど大事だと、とにかくいろいろな経験をする事だと思います。また、大学生活だけでなく、今まで生きてきた中で経験してきたことが自分自身の思い出、力となり、教員採用試験はもちろん、必ず現場で活かされていきます。特にボランティアは経験するべきだと思うので、今まで経験したことのない人は経験してください。

⑪ナビの良かった点は？

ナビに入って、先輩や後輩、同期と関わる中で、自分自身成長することが出来ました。ナビに入っていなかったら今の自分はいなかったと確信しています。そして何より良かったことは、楽しい時間を共にしたり、苦しい時も共に乗り越えていく中で、最高の仲間に出会えたこと。それにつきます！！！！

⑫あなたはどんな先生でありたいか？

生徒が卒業して、中学校生活を振り返った時に”先生で良かった！！”と思ってもらえたり、卒業してからも生徒が学校に遊びに来てくれるような教師生活をしていきたいです。そのために常に誰かのために支えになれる人間であり、生徒や先生方との交流を通して楽しい日々を過ごしていくなかで「縁の下の力持ち」のような教師になります。

⑬これから教員採用試験を受ける先生の卵たちへ！

ここまで成長できたのは決して1人の力ではないと思います。仲間・先生方・家族などといった、たくさんの人たちに支えられてここまで成長することが出来たと思うし、自分の夢に向かって努力してこられたのだと思います。皆さんにはいろいろな人との出会いを大切にしながら頑張ってもらいたいと思います。

また、試験が近づくにつれて不安や悩みが絶えないこともあります。そんな時は、周りに頼るのもいいですが、忘れないでほしいのが「自分に自信をもつ」ことです。今まで経験してきたことの中に、自分しか経験したことのないこと、自分なりに努力してきたことが必ずあります。そんな自分を信じてあげてください。

教員採用試験はあくまでも通過点です。その先の自分を見据えて、自分なりに頑張っていってください！！